



中春別小学校
学校便り

窓

第3号

発行責任者 校長 荒 雅 樹
平成30年5月31日 発行

運動会に向かって「心を一つに 勝利をつかめ 中春っ子！！」

5月1日は、グラウンド開きでした。全校みんなが学団ごとに分かれて石拾いをしました。終了後、拾った石の重さを測定すると、28.2kgとなりまして。その結果に子ども達も驚いていました。28.2kg分の石がグラウンドからなくなりました。

5月8日には、中学校と中春別農協青年部・女性部の方々と一緒にクリーン作戦を行いました。学団を8チームに分けて、地域のゴミ拾いをしました。これまた、たくさんのゴミが集まり、その分、中春別が綺麗になりました。

どちらも、自分達が使うグラウンドや自分達が暮らしている地域の環境を自分達で整える奉仕活動です。それを通して奉仕の心を育むことが目的です。また、「小さい力でもみんなで力を合わせると大きな力になる」ことも、子どもたちは経験しました。その経験を運動会へとつなげて行きたいと思いました。



5月21日より、6月3日に開催する中春別小学校大運動会にむけて、特別時間割を組み全校で取り組んでいます。今年のテーマは、「心を一つに 勝利をつかめ 中春っ子！！」です。このテーマのとおり、子ども達は、協力しながら練習に取り組んでいます。

今、校長室まで、応援合戦練習の音が響いています。大きな団長さんの声、それに合わせた団員の更に大きな声……。高学年のリーダーシップ、目標に向かって力を合わせることの面白さや大事さを経験する事も運動会での学びです。

運動会の勝ち負けだけではなく、運動会の練習、係活動等の取り組みを通して、たくさん学び、一人一人の成長を図っていきたいと考えています。

今年度、昨年度の反省を活かし、次の2点を変更して実施します。ご理解の程よろしく願いいたします。

(1) 「応援合戦」を午後のプログラム1番へ

昨年も、午前プログラムの終了が予定よりも二十分ほど遅れてしまいました。そこで、「応援合戦」を午後プログラム1番に移し、午前中の時間短縮を図ります。また、午後1番に応援合戦を行うことにより、午後の競技への意欲向上をねらいます。

(2) 160Mトラックの新設

今年度、通常の200Mトラックの内側に160Mトラックも新設しました。「全校大玉リレー」と「全校リレー」時、1・2年生がその160Mトラックを使用します。昨年まで、4か所に分かれ50M(200Mトラック:4分の1周)を走っていた1・2年生が、2か所に分かれ80M(160Mトラック半周)を走ることにしました。これにより、出走順へ並ぶ時間の短縮と、走る子どもの姿の見やすさ改善をねらいます。

当日はお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、そして、たくさんの地域の皆様のご来校を心よりお待ちしております。精一杯頑張る子どもたちの姿に大きな拍手、温かい声援を宜しくお願いします。

(5月31日 校長 荒 雅樹)

今年度も、中春別地域から 学校評議員が委嘱されました。委員の方々には、地域の声を学校に届けていただく役目や学校と地域とを繋ぐ役割をお願いしております。行事や授業参観などを通して学校のことを理解していただいたり、評議会で学校への意見等を述べていただいたりします。

先日、開催いたしました第1回目の評議員会では、子どもの学力だけでなくたくましく生きる力のこと、運動会のことなどたくさんの意見が出されました。また、子ども達のよさについても教えていただきました。